

研究課題名

「ロタワクチン導入前後における小児腸重積症の疫学変化に関する研究」
に関する情報公開

1. 研究の対象

本研究の対象者は、2005年1月1日～2024年12月31日の間に、名古屋医学医学部附属病院および下記研究組織にて腸重積症、IgA腎症、胃腸炎（すべての腸炎、胃腸炎を含む）と診断された患者さんです。

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：腸重積症の数の推移と、それに関連する因子であるIgA血管炎や胃腸炎の症例数の推移をしらべ、関連について調べます。

研究方法：DPCや病院情報登録システムを用いて腸重積症、IgA血管炎、胃腸炎の病名が登録された症例数とその時の年齢を調べます。2005年から2024年をそれぞれ5年ごとの期間（ターム）にわけ、腸重積症やロタウイルス胃腸炎、胃腸炎での入院・外来数の総数を、ターム間で有意な変化がみられるか検討します。

研究期間：実施承認日～2029年 3月 31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：DPCや病院情報登録システムを用いて腸重積症、IgA血管炎、胃腸炎の病名が登録された症例数とその時の年齢

4. 外部への試料・情報の提供

なし

5. 研究組織

独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター・小児科・部長・二村昌樹
名城病院・小児科・部長・小島奈美子
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院・小児科・医長・西門優一
JCHO中京病院・小児科・部長・安田彩子
名古屋掖済会病院・小児科・部長・星野伸
名古屋記念病院・小児科・部長・武藤太一朗
春日井市民病院・小児科・部長・足達武憲
江南厚生病院こども医療センター・副院長・西村直子
公立陶生病院・小児科・森下雅史
厚生連豊田厚生病院・小児科・部長・生駒 雅信
トヨタ記念病院・小児科・部長・原紳也
厚生連安城更生病院・小児科・部長・久保田哲夫
岡崎市民病院・小児科・感染症小児科統括部長・安藤将太郎
碧南市民病院・小児科・部長・臼井清隆
あいち小児保健医療総合センター・センター長・伊藤浩明

半田市立半田病院・小児科・部長・丹羽 崇文
常滑市民病院・小児科・部長・高橋秀明
中津川市民病院・小児科・部長・木戸真二
中東遠総合医療センター・小児科・診療部長・早野聡

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科小児科学 鳥居ゆか（研究責任者）

住所 名古屋市昭和区鶴舞町 65

電話 052-744-2294

FAX 052-744-2974

研究責任者：

名古屋大学大学院医学系研究科小児科学 鳥居ゆか（研究責任者）

研究代表者：

名古屋大学大学院医学系研究科小児科学 鳥居ゆか